

市電のふるさと

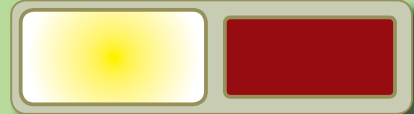
No.21

2011



〈市電の会賛助会員 野村耕一氏撮影〉

もくじ



特集	「雪ミク電車」を運行	1~2
Topics	3~6
お知らせ	7

特集

「雪ミク電車」 を運行

市電の会では、市電と沿線が市民や観光客に親しまれるよう、「市電と沿線の魅力掘り起こし事業」を平成18年度から札幌市中央区との協働により行っています。

平成22年度はP3、4に掲載した事業のほか、「雪ミク電車」を運行しました。

「雪ミク電車」

広く市電への愛着や関心を高めるとともに、市電への乗車促進を図ることを目的に、市電沿線の企業であり、「初音ミク」(※)を開発した「クリプトン・フューチャー・メディア株式会社」(以下クリプトン社)、当会、札幌市交通局が連携し、「初音ミク」の冬バージョンである「雪ミク」をあしらった電車を、平成23年2月11日(金)～3月26日(土)に運行しました。

「雪ミク電車」は、雪ミクのヘッドマークを装着(車両前後)、車両外側には雪ミクと札幌らしいデザインでラッピング、また、車内には雪ミクのイラストやポスターなどを掲出するとともに、初音ミクの声優である藤田咲さんによる車内放送を流しました。

「雪ミク電車」事業として、次のイベントを行いました。



セレモニー前



雪ミク電車 スケッチ

① 出発セレモニー

「雪ミク電車」の完成・出発を祝うため、平成23年2月11日(金・祝)に、電車事業所(南21条西16丁目)において出発セレモニーを行いました。

セレモニーには、上田文雄札幌市長、伊藤博之クリプトン社社長、声優の藤田咲さん及び吉中新太郎市電の会会長などが出席しました。「ミクと電車を愛していただきたい。」との上田市長からの挨拶の後、出席者でヘッドマークを雪ミク電車に装着し、ラッピングを完成させました。



ヘッドマーク装着



上田市長

出発セレモニー終了後、一番電車を運行しました。

初音ミクの音声「それでは、行きまーす」を合図に、すすきの電停に向けて出発しました。藤田さんは出発時に窓から手を振って場を盛り上げ、一番電車運行中の電車内の壁面にサインするなど、「雪ミク電車」をより一層華やかにしてくれました。

また、一番電車に同乗した報道機関関係者により、テレビや新聞などで紹介され、魅力を十分にPRすることができました。



声優 藤田 咲さん



※『雪ミク』とは？

『初音ミク』とは、札幌の企業である、クリプトン・フューチャー・メディア株式会社がヤマハ株式会社のVOCALOID技術を元に、2007年8月に制作した「パソコンの歌声合成ソフト」です。(声:藤田咲)

発売後、たくさんのユーザー達が『初音ミク』を使用した作品を制作・公開したことで、国内外でも注目を集めるバーチャルアイドルとなりました。

『雪ミク』は「真っ白い初音ミクの雪像」をモチーフにデザインされた、「さっぽろ雪まつり」応援キャラクター仕様の初音ミクです。雪まつり期間中、雪像や氷像として登場するほか、様々な展示やグッズの販売も行われました。



©Cryton Future Media, Inc.
「VOCALOID」はヤマハ株式会社の登録商標です

平成11年	平成10年	平成7年	平成6年	平成63年	平成60年	平成57年	平成56年	平成54年	平成53年	平成52年	昭和51年	
3300型2両自動車	3300型車1両を車体更新して3300型車4両	各体都市の上層設置、ロードヒーティング化	新方式対応自動料金機に変更、新デザイン電車の運行開始 「すすきの」創成小学校間「センターポール化」	地下鉄東豊線開通(安町)車水すすきの間8.1km 6駅	23年ぶりに新型電車8500型運行開始	地下鉄東西線延長(白石)新札幌間7.4km	自動料金機を普及する	体質市内環状全面改良、電車接近表示灯新設	地下鉄南北線延長(北24条)麻生間2.2km	電車若狭り改修工事スタート	東急池袋線計画事業として軌条、枕木交換工事開始 市営交通50周年記念運行を実施	運送車を廃止する 地下鉄東西線開通(豊平)白石間9.9km 11駅





車内ポスターの一部



石毛 満さん



エリサさん

③ 児童養護施設招待電車
平成23年2月12日(土)、市電の魅力や楽しさを味わってもらおうと、児童養護施設の児童・職員35名を招待して「雪ミク電車」貸切電車を行いました。
電車事業所を出発し、雪ミクの紹介や市電クイズの後、「白毛満さんの腹話術」、「風船の魔使いエリサさんのバルーンパフォーマンスと体験会」を楽しみながら、電車事業所に戻りました。参加した子どもたちは、バルーンや「雪ミク」グッズなどのプレゼントに大喜びしていました。



車両展示・通常運行の様子



② 当会賛助会員交流会電車
「雪ミク電車」の通常運行に先立ち、魅力体感と、会員間の親睦を深めるため、平成23年2月11日(金・祝)に「賛助会員交流会電車」を運行しました。できる限り多くの皆様に楽しんでいただきたいと考え、申込者全員に参加していただきました。若干混み合いましたが、きらびやかに裝飾された車内で、雪ミクの紹介や会員の自己紹介、市電クイズなど、多いに盛り上がったところ。参加者の皆様にはこの場をお借りしてお礼申し上げます。また、参加されなかった方も、次の機会に是非ご参加いただきたいと思います。

④ 車両展示・通常運行
平成23年2月13日(日)、電車事業所において一般公開として「雪ミク電車」の車両展示を行いました。大吹雪であったにも関わらず235人の方が来場し、われ先にとシャッターを押し続けていました。
また、2月14日(月)〜3月26日(土)に、「雪ミク」電車の通常運行を行い、地域の方々のみならず市内外の多くの皆様に、魅力に触れていただきました。

Topics 1 市電フェスティバル

平成22年8月29日(日)、電車事業所並びに隣接する市立伏見小学校サブグラウンドを会場として、第6回市電フェスティバルが行われました。

市電フェスティバルは、中央区・交通局・交通事業振興公社の主催、山鼻未来・ネットワーク協議会の共催により、市電に対する愛着を一層深めていただくとともに、市電沿線の区民のふるさと意識の高揚、地域の活性化を図ることを目的に開催されているものです。

この日はあいにくの曇り空でしたが、約10,000人の方が来場し、電車事業所では、運転台体験・車体洗車体験乗車、市電と綱引き、ササラ電車展示などが、伏見小サブグラウンドでは、吹奏楽などのステージイベントやミニてつくん運行のほか、山鼻未来 ネットワーク協議会による露店や縁日などが行われ、来場され



ステージイベント



市電の会ブース



にぎわう会場



SAPPORO CITY TRAM パネル展



ミニてつくん



市電と綱引き



架線修理車体験試乗



ササラ電車展示

た多くの皆様が、市電との交流・夏のひとときを楽しみました。
市電の会も協力という形で参加。賛助会員の中から19人の方々のご協力をいただきながら

ら、市電の会賛助会員募集のほか、賛助会員である水彩画鉛筆画家の鈴木周作さんの絵画展、「探検スタンプラリー」などを行い、子どもたちを中心に、多くの方々に楽しんでいただくことができました。



ラリー用紙



スタンプも順番待ち



電車事業所にも行列



市電の会ブースに並ぶ参加者

市電フェスティバルにて、札幌市交通事業振興公社との共催により「探検スタンプラリー」を行いました。フェスティバル会場内の8カ所においてあるスタンプを押して回るもので、スタンプ台やラリー用紙の裏面に市電沿線の探索スポットを紹介することにより、市電沿線の魅力・愛着を深めてもらうことができました。

このスタンプラリーは大好評で、用意した1,000枚のラリー用紙は、瞬く間になくなりました。参加者の多くは小学生の子どもたちで、市電沿線のスポットをひとつひとつ確認しながらスタンプラリーを楽しんでいました。すべてのポイントを押し終わった方全員にもれ



スタンプ台に記載した探検スポット

なく参加賞としてオリジナルメモ帳を、さらに抽選で160人の方には「多機能デイバッグ」「迷彩柄双眼鏡」などをプレゼントしました。

Topics 3 イルミネーション電車の運行

札幌の魅力ある路面電車を活用して、観光や商業、芸術文化などの魅力アップと活性化に貢献することを目的に、さっぽろ雪まつりやバレンタインデーに合わせた平成23年1月15日(土)～2月20日(日)に、イルミネーションで装飾した市電「イルミネーション電車」が運行されました。吉中新太郎市電の会会長が会長を務める「路面電車沿線活性化協議会」が実施しているもので、今回で5回目となりました。

路面電車1両の車両外側には、藻岩山の木々をイメージしてデザインしたイルミネーションで装飾し、車内にも藻岩山の自然や冬の札幌をイメージした装飾が施され、毎日7便程度が運行されました。このデザインは札幌市立大学の学生がデザインしたもので、利用者はもちろんのこと、市民や観光客の目を楽しませました。

なお、イルミネーション電車の車両内外の装飾作業及び撤去作業の際には、学生ボランティアに加え、当会の賛助会員延べ39人のボランティアの協力があり、大変寒い中ではありましたが和気あいあいと楽しみながら作業をしていただきました。

今年は学生のデザインに加え、賛助会員それぞれが自分のアイデアで装飾した部分も多く、ひとつひとつの装飾にも力がこもっていました。

また、撤去作業終了後には、賛助会員、学生、同協議会との交流会を実施し、市電への思いに限らず、学生の意見や協議会の話などで、おおいに盛り上がりしました。



内装作業



装飾作業を行う賛助会員のみなさん

Topics 4 第10回全国路面電車サミット

平成22年5月21日(金)～23日(日)の3日間、第10回全国路面電車サミット2010富山大会が富山市で開催されました。これは、全国の路面電車愛好支援団体の情報交換と意見交換を目的にほぼ隔年で開催されているものです。愛好支援団体22団体などが参加し、市電の会からは事務局職員が参加しました。

サミットでは、まちづくりと一体となったLRT*等の整備状況と将来性などが講演会などで紹介されました。また、森雅志富山市長からは、富山市の過去からの課題に対し、市民の理解という部分に重点を置きながら、いかにコンパクトなまちづくり、生活交通の確保・利用促進活動を行ってきたかなどの分かりやすい内容の講演が行われました。直接市街地の風景を見ると、コンパクト・丁寧を整備された状況からまちの魅力を感じ、LRTの導入がまちづくりの手段として形成されつつあるのがよく分かりました。

「徹底討論会」では、各団体の働きかけ、事業者でのイベントなどの試みにより、人を呼び寄せることが重要であることが認識できたほか、討論の中には各団体からの意見も多く聞かれ、会談は大いに盛り上がりしました。最後には、サミット宣言を採択して終了。以下にサミット宣言を掲載します。

*LRTとは、Light Rail Transit(ライトレール・トランジット)の略で、低床式車両の活用や軌道・電停の改良による乗降の容易性、定時性、速達性、快適性などの面で優れた特徴を有する次世代の軌道系交通システムのことです。

(抜粋)

富山ライトレールの整備を契機に、国において新たな支援策が創設されるなど、少しずつ路面電車が見直されてきている。

しかし、廃止された路面電車を再生・新たな路線を設置しようと、それぞれ夢を描くグループ・団体があり、応援してくれる事業者がいるものの、夢が叶っていないというのも現実である。

「よりよい環境で暮らす」ことが必要とされている今、私たちはもつと路面電車が魅力的であり、人、まち、そして環境へやさしいことを多くの人たちに伝えていかなければいけないと考え、引き続き活動していくことを宣言する。

また、国、地方公共団体においては、私たちの活動を温かく見守ってもらい、路面電車活性化に向けた提案に対し、施策対応を図っていただきたい。

最後に、存廃の危機にある阪堺電車の存続と活用を求めることを参加団体の全会一致で決議した。関係者の皆様には、ご尽力賜るようお願いする。

2010年5月22日

全国路面電車愛好支援団体協議会
全国路面軌道連絡協議会

全国路面電車サミット2010富山大会実行委員会



Topics 5 市電沿線の清掃活動

6月10日の路面電車の日にあわせて、全国約30カ所でボランティア清掃活動を行っているNPO法人グリーンバードとの合同で、当会賛助会員8人のボランティアとともに平成22年6月12日(土)、市電沿線の清掃活動を実施しました。

日差しも強く暑い一日となりましたが、とてもさわやかな気分で、沿線をきれいにすることができ、参加した賛助会員の方からは「なんだか気持ちよい汗だね。来年も是非参加したい」という声も聞かれました。この活動は今後も継続したいと考えています。



ポーズ「ゴミ0」

レールの隙間には結構ゴミが



市電前で

グリーンバードとは？

「きれいな街は、人の心もきれいにする」をコンセプトに誕生した原宿表参道のプロジェクト。

「街を汚くすることはかっこう悪いことだ」という考えのもと、街をきれいにする活動を行っている。札幌チームは一昨年結成され、月3回定期的なごみ拾いのほか、イベントがあるときなども活動している。



力がこもる内装作業



今年の「イルミネーション電車」



イルミネーション電車の内装



森 雅志 富山市長の講演



愛好支援団体会議



徹底討論会



富山ライトレール



お知らせ1 「市電の会」賛助会員募集

市電の会では賛助会員を募集しています。市電の好きな方ならどなたでも入会できます。年会費は、個人1,000円、団体10,000円です。会員になられた方には、会員バッジ(新規会員のみ)、特製ウィズユーカード「さっぽろ市電歴史シリーズ」(500円)及び会報「市電のふるさと」を差し上げるほか、当会のイベント情報を随時お知らせします。

入会をご希望の方は、中央区役所や区内の各まちづくりセンターでお渡しする入会申込書に会費を添えてお申込ください。また、郵便局からの振込もご利用いただけます。(振込手数料はかかりません。希望される場合は、下記までご連絡ください。「払込取扱票」を送付いたします。)

さらに、インターネットによる受付も行っています。詳しくは、中央区ホームページの「市電倶楽部」をご覧ください。

市電の会事務局

〒060-8612

札幌市中央区南3条西11丁目 中央保健センター6階

札幌市中央区役所地域振興課内(まちづくり調整担当)

TEL(011)231-2400内線471 FAX(011)511-7234

URL <http://www.city.sapporo.jp/chuo/shiden/index.html>

E-Mail ch.shidennokai@city.sapporo.jp

【お申し込み・お問い合わせ】

お知らせ2 DVD『お部屋で愉しむ 北海道の路面電車 札幌編』発売!

気鋭の写真家と演出家による映像作品『お部屋で愉しむ北海道の路面電車 札幌編』が、いよいよ8月に発売されます(現在予約受付中)。本作では、札幌市電の全線、全駅が丁寧に撮影されています。映画の1シーンを思わせる映像の数々によって、札幌の四季と1日が表現された、シンプルながらも美しいドラマティックな作品に仕上がっています。瑞々しく映し出される、沿線に住む人々の営みや風景を通して、美しい札幌のまちの日常に気づかされます。

ササラ電車や、旧デザイン塗装で現在1両のみ運行しているM101型も登場する他、運転席の臨場感あるカットなども加わり、路面電車ファンにとっても見逃せない内容です。また、ササラの取り付け風景や、「雪ミク電車」の走行風景や、出発セレモニーの様子なども収録されています。



映像の一部

規格: DVD/約70分

価格: 4,800円(税抜き)

字幕: 日本語・英語・中国語

発売時期: 2011年8月より販売開始(市電フェスティバルでも販売予定)

★先行予約: 2011年6月15日(水)~2011年7月31日(日)

詳しくは下記ホームページよりどうぞ

<http://harebare.co.jp/tram.html>

製作: super standards(株式会社ハレバレシャシ/ BLOCKHEAD FILMS)



パッケージ(表紙)